

「園芸導入事例」、「支援事業」、「研修案内」など紹介します

わたしも作ったよ！

— 園芸研修会・
カワラワ編 —

○阿賀野市園芸研修会を開催しました

11/10(金)、本年度で7回目となった阿賀野市園芸研修会は、施設園芸の普及を目的として開催されました。当日は農業者26名が参加し、市内の先進的な取組である「ICT導入ハウス」、「アンジェレ土耕栽培」の2事例を視察しました。情報提供会では、「新発田管内の園芸導入事例」や「アンジェレの契約栽培」について、振興局・JA全農にいがたの担当者から講演をしていただきました。

次年度につきましても研修会を企画して参ります。こんなことが知りたい、見たいと考えている方は是非関係機関(裏面参照)にご連絡下さい。



ICT導入ハウス(トマト栽培)



アンジェレハウス栽培



情報提供会

アンジェレ(ミニトマト)はJAささかみ管内で栽培されています。今年は5名で約22a作付されました。
(前年度:4名、5a)



阿賀野市イメージキャラクター「ごずっちょ」

○施設園芸のメリット

- ・収穫時期をコントロールできるため、1年を通して栽培が可能になり、安定した収入を得られる。
- ・その作物が市場に少ない時期でも収穫できるため、より高値が狙いやすい。
- ・外と隔離できるため天候、害虫の被害が露地より少ない。

